

VENTURE FOR JAPANのご紹介

一般社団法人VENTURE FOR JAPAN 代表理事 小松洋介

法人概要

法人名	一般社団法人VENTURE FOR JAPAN
所在地	宮城県仙台市青葉区一番町2丁目6番1号シティハウス一番町中央2F
設立日	2022年11月8日
基金	10,000,000円
社員	小松洋介、山口英朗、(株)経営共創基盤
ボードメンバー	代表理事:小松洋介 理事:山口英朗、冨山和彦、田中加陽子、的場大楽 監事:菱田哲也
主な事業領域	1. 日本企業の成長支援事業2. 人材紹介事業3. 教育研修事業

特定非営利活動法人アスヘノキボウが2018年から行っていた VENTURE FOR JAPAN事業を引き継ぐ形でスタートする

創業メンバー



代表理事 小松洋介

株式会社リクルートを経て、東日本大震災の被災地である宮城県女川町で復興支援に関わる。その後、特定非営利活動法 人アスヘノキボウを設立し、代表理事。

2014年 AERA 日本を突破する100人

2015年 日本青年会議所 人間力大賞 経済産業大臣賞

2017年 復興庁「新しい東北」復興顕彰

2017年 フォーブスジャパン ローカルイノベーター88人

2017年 日本財団 ソーシャルイノベーターなど



理事 冨山和彦

ボストンコンサルティンググループ、コーポレイトディレクション 代表取締役を経て、2003年 産業再生機構設立時に参画し COOに就任。解散後、2007年 経営共創基盤(IGPI)を設立し 代表取締役CEO就任。2020年10月よりIGPIグループ会長。 2020年日本共創プラットフォーム(JPIX)を設立し代表取締役 社長就任。

IGPIグループ会長

東京大学法学部卒、スタンフォード大学経営学修士(MBA)、 司法試験合格



理事 的場大楽

経営共創基盤(IGPI)にて製造業、情報通信・メディア業、製薬業等に対する戦略策定・実行支援に従事。

経営共創基盤 マネージャー 東京大学農学部卒



理事 山口英朗

システムエンジニアとして会計システムの開発に従事後、 EY新日本有限責任監査法人にて、会計監査・内部統制監査・ IPO支援業務等に従事。独立開業し、創業期のスタートアップ の資金調達・戦略実行・業務オペレーション構築などを行う。

東北大学工学部卒、東北大学大学院工学修士 グロービス経営大学院経営学修士(MBA)、公認会計士



理事 田中加陽子

Z会・ヤフー・TSUTAYAオンラインにて、戦略立案・新規事業開発、経営管理、事業部運営等に携わったのち、経営共創基盤(IGPI)参画。IGPI参画後は、情報通信・メディア業、教育産業、食品メーカー等に対する戦略策定・新規事業開発・実行支援、および戦略実行・持続的成長を目指した組織・人事制度設計、人材育成支援等に従事。

経営共創基盤 共同経営者(パートナー) / 取締役CHRO 名古屋市立大学経済学部卒 ウェールズ大学大学院経営学修士(MBA)



監事 菱田哲也

アーサーアンダーセン(現KPMG)を経て、ジェムアソシエイツ 設立。産業再生機構の設立準備に参画し、機構解散後、経営 共創基盤(IGPI)を設立。

経営共創基盤 共同経営者(パートナー)/常勤監査役、 ジェムアソシエイツ代表取締役、オンリー社外取締役。エネル ギー関連、地方自治関連等の委員会委員の経験多数。 東京大学法学部卒

VENTURE FOR JAPAN

アドバイザー / サポーター の皆様



株式会社経営共和基盤 共同経営者(パートナー) IGPIグループ会長



九州大学ビジネス・スクール



株式会社INCJ 代表取締役会長



マッキンゼー・アンド・カンパニー 元シニアパートナー



代表理事 ADVISOR

僕と私と株式会社

代表取締役





株式会社EVeM 代表取締役CEO





小泉 文明 様 株式会社メルカリ

取締役President(会長) 株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー 代表取締役社長





武量野大学 マルルマ アントレプレナーシップ学部

字部長



松永エリック・匡史 様 青山学院大学 地球社会共生学部

学部長 教授



摩察義勢大学 環境情報学部教授 ヤフー株式会社 CSO (チーフストラテジーオフィサー)



オイシックス・ラ・大地株式会社 代表取締役社長



楠本 修二郎 様 カフェ・カンパニー株式会社 代表取締役社長



POOL inc. 代表/クリエイティブ・ディレクター



ジャーナリスト メディア・アクティビスト



READYFOR株式也会社 代表取締役CEO



代表取締役



株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役副社長



株式会社高政 代表取締役社長



The Breakthrough Company GO 代表取締役、PR/CreativeDirector

OFFICIAL SUPPORTER







©VENTURE FOR JAPAN

特別賛助会員・賛助会員・事業パートナー

寄付者

協賛者



NEVER SAY NEVER

D-ト製薬

77 七十七銀行



「VFJが志す若者・地域経済社会の共創を、IGPI は全面的に支持します」

株式会社 経営共創基盤 🗇

共同経営者(パートナー)・IGPIグループ会長 冨山和彦

「VFJと共に未来を創る若者や地域企業、社会に 貢献します!」

ロート製薬株式会社 ^同 代表取締役社長 杉本雅史

事業パートナー















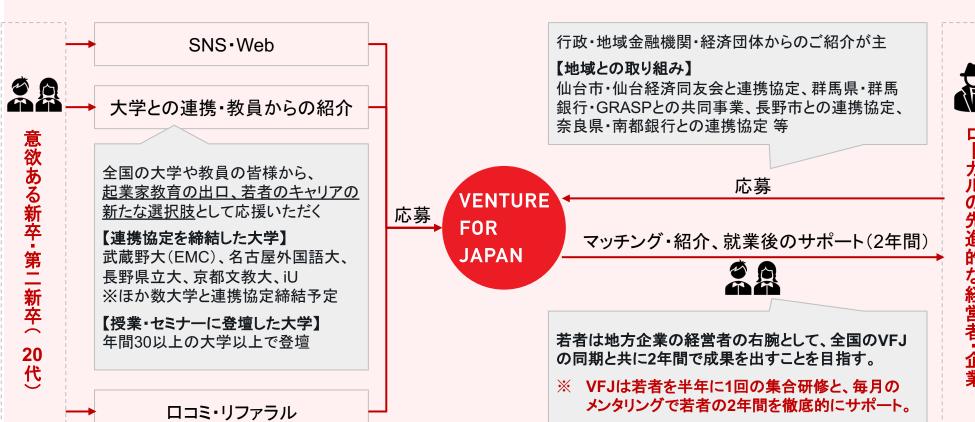
VENTURE FOR JAPANは、

主に新卒・第二新卒の若者が 地方企業の経営者直下の事業責任者として就職し、 ローカルをフィールドに経営人材・起業家人材を目指す 2年間※の人材紹介・教育研修プログラムを提供しています。

※2年後の進路(起業・継続・転職等)は若者が選択

VENTURE FOR JAPANの事業内容

新卒・第二新卒の若者が地方企業の経営者直下の事業責任者として2年間の就職をする、人材紹介・教育研修 プログラムを提供



VENTURE FOR JAPANにより若者が得られる経験・スキル

経営者直下の事業責任者にチャレンジすることで事業・企業・社会の新しい価値を創造するリーダーとしての力を磨く

責任を持って意思決定し、やり切る力

「地方企業の経営者直下の事業責任者」という立場で、 自らの頭で考え、問いを立て、責任を持って意思決定を して、やり切る力が求められる



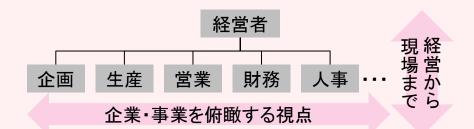
多様なヒトに関わり、組織を動かす力

地方企業で多種多様な人生(≠有名大を卒業して東京の 大企業やベンチャーに就職する人生)に関わり、組織を 動かすことで、真のマネジメントカが身に付く



経営の視点で企業・事業を捉え、現場を変える力

経営者の下で働く中で企業・事業を俯瞰するとともに、 手触り感をもって事業の最前線に立つことが求められる



地域や社会の課題に直接触れ、解決する力

地方企業で働く中で、地域や社会の課題を直に体感する 2年間を過ごす



©VENTURE FOR JAPAN

VENTURE FOR JAPANにより地方企業が得られるもの

VENTURE FOR JAPANを通して、意欲ある若手人材を獲得することにより企業側が得られるもの

ビジョンやミッションに共感した意欲ある若手人材

・企業のビジョンやミッション、経営者の想いに共感し、一緒にチャレンジしたいと考えている意欲ある若手人材が 獲得できる。



チャレンジしたい事業等の促進

チャレンジしたい取り組み(新規事業・既存事業の拡大・ 組織開発・DX等)が促進される。



組織変革

• 意欲ある若手人材を採用することで、組織の雰囲気に変化が起きたり、浮き彫りになった組織課題の改善が行われることで、組織変革が促進される。



企業の関係人口

2年後、若者が転職や起業をしたとしても関係を継続することで、会社の貴重な人材の資産にすることができる。

転職の場合)

兼業や副業等で一緒に仕事をすることで関わる。

起業の場合)

出資や仕事の発注等で関わる。

VENTURE FOR JAPANが提供する研修プログラム・コミュニティ

経営人材を目指す上で必要となるスキル・マインドを磨く研修プログラム、同期・アルムナイとの生きた繋がりであるコミュニティを提供

◆研修プログラム◆

経営人材としてのスキル・マインドの獲得

- 半年に1回の集合研修+毎月のメンタリングで、経営 人材・起業家人材を目指す上で必要なスキル・マインド を身に着ける
 - ✓ 経営共創基盤(IGPI)によるビジネススキル研修
 - ✓ 著名起業家・経営者による講義・セッション



株式会社メルカリ 取締役President(会長)による講演

◆コミュニティ◆

全国のVFJの同期・アルムナイとの繋がり

- VFJを通じて就職した若者(フェロー)は、全国にいる VFJの同期と切磋琢磨しながら、2年間の「経営者の 右腕・事業責任者」というミッションをやり抜く
- 2年間をやり抜いたアルムナイもコミュニティに残り、 定期的な交流会や、現役フェローのメンターを務める



VENTURE FOR JAPAN6期生の同期たち

採用者実績

2019~2023年の5年間はNPO法人アスヘノキボウの1事業として東日本大震災の復興支援として、 主に東北の企業へ人材のご紹介をしましたが、2024年からは全国の企業へ人材のご紹介を行なっています。

• 実績数

2019年~2023年 26名 ※ NPO法人アスヘノキボウの1事業として、東北の復興支援を目的に実施

2024年~2025年10月 31名 ※一般社団法人化し、紹介エリアを全国へ広げて実施

新卒と中途の割合は約9:1となっています。

• 出身大学:

北海道大学、弘前大学、東北大学、山形大学、国際教養大学、新潟大学、長野県立大学、早稲田大学、明治大学、立教大学、日本大学、東京大学、一橋大学、千葉大学、国際基督教大学、名古屋大学、名古屋大学、名古屋外国語大学、南山大学、広島大学、立命館大学、関西学院大学、京都産業大学、神戸大学、九州工業大学、下関市立大学、長崎大学、ミネソタ大学ほか

就職エリア:

札幌市、青森市、八戸市、秋田市、釜石市、大船渡市、気仙沼市、女川町、仙台市、南相馬市、相馬市、水戸市、鹿嶋市、佐渡市、静岡市、浜松市、京都市、天理市、久米島町ほか ※ 6-7割がリターン

VENTURE FOR JAPAN OBの活躍事例

VENTURE FOR JAPANでの2年間を糧に、起業・継続・転職などそれぞれの道で活躍しています。

VFJ OB

プロフィール・VFJの2年間

卒業後の活躍



- VFJで福島県の内装業を営む企業に就業。
- 就業後は、企業の新規事業を推進する 子会社を立ち上げ、入社2年目で社長に就任。
- 地元福岡県で起業。
- 地方企業のクリエイティブパートナーとして、 新規事業の立ち上げやDX、マーケティングの 伴走支援サービスを展開。



- VFJで宮城県の農業を営む企業に就業。
- 日本最大規模の<u>植物工場の経営企画室創設</u> メンバーとして就業し、工場の事業計画立案、 DX・業務改善、新規事業立案等に取り組む。
- 企業での就業を継続。
- 「TOHOKU DX大賞2023」審査員特別賞受賞
- 「仙台X-TECHイノベーションアワード2024」 最優秀賞受賞



- VFJで宮城県の水産加工業を営む企業に就業。
- 就業後は、<u>新規事業責任者</u>としてBtoCの直販EC部門を立ち上げ。
- 新規事業の黒字化後、大手企業へ<u>転職。</u>
- ・ <u>転職直後から経営層へ組織の改善提案や</u> 新規事業提案を行い、経営企画へ。

2年後の進路(実績):起業 20%、企業に残る 60%、転職 20%

VFJ参画企業様のプロジェクト事例

地方企業のリアルな課題解決を担うポジションを、多種多様な業種・地域の企業が募集中

参画企業の例

プロジェクトテーマの例

プロジェクトテーマ詳細

建設 (北海道札幌市)

建設業の強みに柔軟な発想を かけ合わせて、事業拡大と 社会課題解決・地域貢献を目指す

- フードロス削減を目的とした建設現場での冷凍パンの 自販機事業の推進
- ・ 新規事業の企画・立案・実行 等

農業 (宮城県仙台市) 「未来の美味しいを創る。」ため、 IT技術を活用した業務改革と、 新規事業立案~事業化に取り組む

- 国内最大規模の植物工場の事業戦略の立案と実行
- ・ 植物工場にまつわる課題解決全般、新規事業立案等

公共交通 (新潟県新潟市) 佐渡市の生活を支える ミッションを担う企業で、 地方創生・地域課題解決に挑戦する

- •「旅行・観光サービスを通じた佐渡島活性事業」の 企画・運営
- ・ 地域課題解決の企画、佐渡産品の開発・マーケ 等

食品 (静岡県浜松市) 地元大手企業と一体となって プロジェクトを推進し、 地域産業の活性化を目指す

• 地元名産品・掛川栗を始めとした和栗のブランド化を 目指す官民連携プロジェクトのマネジャー 等

製造 (山梨県 等) 事業承継した ものづくり企業で、経営改革の 実務責任者に挑戦する

• 全国各地で事業承継した中小製造業における経営改革の 実行担当者

VFJの拡がり: 群馬県・群馬銀行・群馬地域共創パートナーズによる、「VENTURE FOR GUNMA」

群馬銀行様・群馬地域共創パートナーズ様と共同事業体を組成して群馬県様から業務委託を受けて、 VENTURE FOR JAPANを展開し、群馬県内企業の経営人材不足解消、中長期的には群馬県における スタートアップエコシステムの形成を目指しています。



会社名		役割
	G 群馬銀行	事業統括、管理運営・各教育機関や企業に対する周知・提案、若者及び参加希望企業の募集・機運醸成事業の運営
YENTURE FOR CUMMA 共同事業体	VENTURE FOR JAPAN	 ・有料職業紹介事業の免許を必要とする一切の業務 ・若者の教育、研修、メンタリング ・求人企業の企業情報資料作成指導 ・各教育機関や企業に対する周知・提案、若者及び参加希望企業の募集 ・事業に必要なノウハウの提供
	GRASP	・若者及び受入先企業の支援を行うメンターの紹介 ・サーチファンドの対象となる起業意欲のある若者の発掘 ・事業に必要な人材・人脈の提供
協力企業	群馬テレビ 株式会社	・本事業の情報発信等
	群馬経済 同友会	・受入先企業の紹介

社会を良くしたい ゼブラ思考の若者

最短距離で成長

社長の右腕として勤務継続 起業 ハイキャリア人材として転職

マッチング

事業責任者型採用 事業責任者として経営に関与



VENTURE FOR GUNMA がサポート 課題を抱える県内中小企業

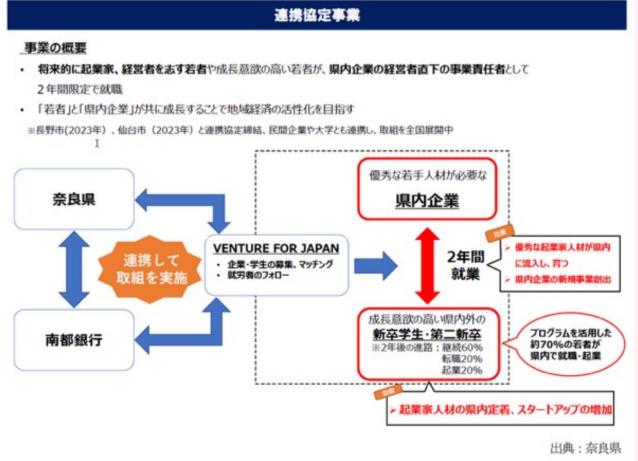
新しい感覚で バージョンアップ

> 企業価値向上 企業文化変革 所有と経営分離

VFJの拡がり: 奈良県・南都銀行と連携協定を締結

奈良県様・南都銀行様と連携協定を締結し、短期的には奈良県内企業の経営人材不足解消、 中長期的には奈良県におけるスタートアップエコシステムの形成を目指しています。





VFJの拡がり:

仙台市・仙台経済同友会・経営共創基盤の三社による連携協定を締結

仙台市様、仙台経済同友会様、経営共創基盤様と連携協定を締結し、短期的には仙台内企業の経営人材 不足解消、中長期的には仙台市におけるスタートアップエコシステムの形成を目指しています。



日本経済新聞(2023/7/23)より

お問い合わせ先 / 公式Webサイト

お問い合わせ <u>info@ventureforjapan.or.jp</u>

サービスサイト https://ventureforjapan.or.jp/

コーポレートサイト https://ventureforjapan.or.jp/corp/

公式note https://note.com/ventureforjapan

公式Twitter https://twitter.com/VentureFor

公式Instagram https://www.instagram.com/venture4japan/

【サービスサイト】



【公式note】



End of Contents

©VENTURE FOR JAPAN